

報かがわ

発行所 香川自治会館
 発行人 香川自治会
 編集者 香川自治会
 印刷所 (有) スエカネ印刷

評議員会開催報告

消防委員会が 外部団体化!

今年度第2回の評議員会は10月28日に香川自治会館で開催されました。

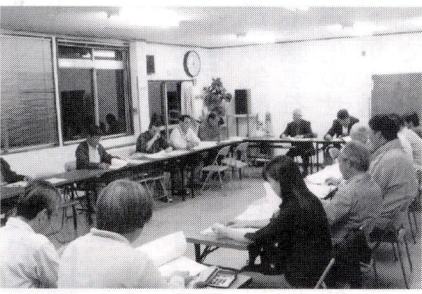
前期(4月〜9月)の自治会事業報告および収支状況報告と自治会組織の一部変更について審議され承認されました。主な内容は次のとおりです。

◎自治会組織の一部変更
 来年度(平成20年度)から消防委員会が外部団体になります。

香川地区の消防団は消防委員会として永年、香川自治会活動に参加してきていますが、近年多くの方々から組織上の見直しが必要だ、という意見が多く寄せられています。

◎自治会会則の検討
 自治会会則の検討報告が行われました。

香川地区の消防第16分団は茅ヶ崎市消防署に属する組織であり、平素から消防署の指揮命令で行動する必要があり、自治会組織としての活動が制約されていることに



評議員会の様子

因るものです。これは、自治会組織から離脱した方が、より活動が行い易いとするものであつて、消防委員会を排除するものではありません。自治会は今年初めより消防正副委員長および消防第16分団OBの方たちと数度の話し合いを行い、来年度より自治会組織の消防委員会から外部団体の香川地区消防第16分団として支援することで、両者合意に至り10月の役員会で了承され、今回の評議員会で承認されました。

◎自治会館の老朽化問題
 自治会館の大修繕または建替えの検討を始めます。

◎ボランテニア登録数139名
 4月から8月までのボランテニア参加人数は545名。一ヶ月平均109名が参加。

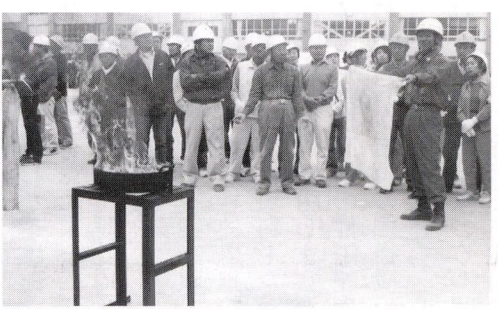
◎防犯ボランテニア隊の現状
 訓練は各町内2グループに別れて行われ、その指導は各地区の防犯リーダーが中心となつて実施されました。

◎茅ヶ崎市防犯リーダー養成研修会
 研修会は毎年実施されます。より多くの方々に研修を受けて頂き、地域の防災意識の高揚と自主防災活動の重要性について更に輪が広がればと考えます。

年末に向け心を引き締めよう

香川防犯ボランテニア隊 隊長会議開催

去る9月25日、19時から香川自治会館に於いて防犯ボランテニア隊長会議が開催されました。参加者はボランテニア隊の隊長28名をはじめ茅ヶ崎警察署生活安全課並びに茅ヶ崎市防災安全課安全対策課からも来賓として出席されました。香川自治会からは黒沼自治会長をはじめ各町内会長及びまちづくり委員会委員が出席しました。



天ぶら火災の消火訓練

冒頭、香川自治会長の挨拶に始まり、日頃住民連帯での防犯活動に努力している香川は湘北地区の中心であり、交番の設置運動を長年に渉り行っているが、出席された警察担当者にも協力をお願いを要請。茅ヶ崎警察署生活安全課立花課長からは、地域の防犯活動のリーダーとして活躍されている防犯ボランテニア隊に対し、感謝の意を頂きました。

続いて、香川地区の平成16年度から19年8月までの犯罪発生状況についての報告があり、その中で、平成18年3月に防犯ボランテニア隊が活動を開始した以降の前年対比で34%(182件↓97件)の減少があった。この数字はパトロール実施の成果と思われる。しかし、本年度は香川地区内で8月末現在74件(昨年の76%)の犯罪が発生し、現状では昨年同様のレベルが予想され厳しい状況になっている。その中でも特筆すべき点は、空き巣や忍び込みなどの「侵入盗」が本年度は各町内とも発生せずゼロである。これこそ防犯ボランテニア隊の成果と確信する。その反面で一向に減少しないのが自転車やバイクのドロボー(23件で全体の31%)。鍵の閉め忘れや無施錠で被害に遭っている。自宅前でも鍵を閉める習慣をつける事で随分と被害を減らすことができる。その他ひったくり(5件)、物品盗(5件)、車上狙い(3件)となつているが、その中で際立つのが万引きの多発(22件で全体の30%)である。殆どが大型商業施設での被害のようです。

10月14日(日)、午後1時より香川小学校校庭に於いて、湘北地区の防災訓練が行われました。

当日はあいにくの曇り空にもかかわらず、行政側から茅ヶ崎市長はじめ、茅ヶ崎消防署、茅ヶ崎市防災課の方々の参加を頂き、又、地域からは香川小学校の学童、香川自治会、甘沼自治会、松風台自治会、鶴1自主防災会、ライトタウン茅ヶ崎自主防災会、みずき自治会などすべてを含めると総勢400名以上となり、大変多くの方々に参加を頂いて行われました。

訓練は各町内2グループに別れて行われ、その指導は各地区の防犯リーダーが中心となつて実施されました。訓練内容は、消火訓練、救出訓練、応急救護訓練、そして応急給食訓練が行われました。救出訓練では、発電機の使い方を始め、倒壊家屋を想定したチェンソーの使い方やロープの結び方など、消火訓練では、家庭内でのんびら火災を想定した消火方法や初期消火に有効な消火器の使い方、

「聞く」と「やる」とでは大違い。今回、実践に即した訓練を大勢の方々を経験して頂いたことは、地域の防災力がより強化されたことに繋がってくるのではないのでしょうか。

天ぶら火災の消火訓練

応急救護訓練では負傷者の三角巾の使い方、毛布を利用した簡易タンスの作り方と負傷者の救出搬送方法などの訓練が行われました。

訓練終了後は、炊き出しの非常炊飯とトン汁が応急給食として出されました。いつ起こるか判らない災害に対し、みなさん真剣な面持ちで訓練を受けていました。

ところで今回の訓練で、中心的存在で指導して頂いた防犯リーダーの方々は、各町内会に2〜4名います。いずれも茅ヶ崎市防犯リーダーとして養成研修会を受けられた方々です。最近ではこの6月に実施されましたが、その研修会に参加された第4町内会の薫品敏幸氏のお話ですと研修会では防災知識の習得に始まり、各種救護訓練、避難誘導訓練、避難所での宿泊訓練、災害時の総合シミュレーション訓練など討議を交えて受講されています。万一災害が発生した場合、各地域に於いては強力な助っ人として期待されますが、より組織的に活動できる仕組み作りを早急に検討してゆくことも重要であるようです。

茅ヶ崎市の防犯リーダー養成研修会は毎年実施されます。より多くの方々に研修を受けて頂き、地域の防災意識の高揚と自主防災活動の重要性について更に輪が広がればと考えます。

町内会だより

第一町内会

◎秋の気配がようやく色めき秋を実感する季節となりましたが、温暖化のせいでしょうか紅葉の時期も年々遅れている様に感じるこの頃です。

さて、自治会に於いては恒例の「香川地区体育大会」を控え、出場選手の応募に期待をしながら対抗種目の選手募集のために3回の「選考会」を行なって、選手体制を万端整えましたが、当日は雨で次週順延となり、一週ずれると出られない選手もあり選手補充に役員の方でも当日まで大奮闘、体制立て直して大会に挑み、奮闘の結果、総合四位の成績でした。今年是一段上位となりましたが次回は更に上位を目指して対抗選手に積極的な参加をお願いします。

◎十月十四日の「湘北地区防災訓練」に第一町内会では三十八名の参加がありました。案内の期間が短い中で多数の人が参加され防災意識が高い事を感じました。

「阪神淡路地震」や「中越沖地震」は今迄に予測されていない地域での地震で「大災害」となっています。東海地震は、「何時起きても不思議ではない」と言われ、発生した場合、震度6弱以上の揺れが想定される地域は茅ヶ崎市を含む8市が指定されている様です。何時起きるか予想の出来ない地震に対し「大災害地」の状況報道などから、今茅ヶ崎に大地震が発生したら私達は何か出来るだろうか、日頃からの訓練を心掛けて防災に行きたいと思えます。

第二町内会

十一月になりました。改めて月日の流れの早さを感じます。

◎十月には、体育大会、防災訓練が行なわれました。体育大会は、選手の方々の奮闘により、第二位の成績を収めました。防災訓練は、避難、初期消火の訓練が行なわれました。実地に役立てるためには、体で覚えることが大切です。こうした訓練の機会を大切にしたいものです。

◎十一月は、臨時組長会議を開きます。昨年もこの時期に、臨時組長会を開き「地震被災者救援指針」を制定いたしました。地震発生が懸念され、防災対策の必要性を承知しながらも、個人の対応はそれ程進んでいないと言われています。町内会では、この地域での被害を出来る限り軽減したいとの願いにより、組織による共助指針について、今年も組長さんにお集まりいただき、先に被災された中越等各地での事例をもとに、防災についての話し合いをしたいと思えます。

◎十一月十日第四町内会との合同懇親（芋煮・餅つき）会を予定していましたが、雨天の為十一月十七日に延期されました。十七日が雨天の場合は中止です。

◎十二月は、町内美化キャンペーンと防犯・防災パトロールを行います。朝一時間程、年末の防犯・防災を呼びかけ、同時に町内全街路のゴミ拾いを行います。一年間の感謝の気持ちと、更にこの街が安全で明るく、キレイな街であることを願う活動です。一般の方、子供さんにもご参加いただければ、大きな力になります。

第三町内会

今年も一カ月前と残り少なくなりました。皆様ご健勝でお過ごしのことと存じます。

◎十月七日（当初予定では九月三日）が雨天のため延期の第三回香川地区体育大会で第三町内会は優勝しました。第三七回で優勝し、昨年の第三八回大会の準優勝に続いての快挙です。

◎十月十四日の湘北地区自治会連合会主催の防災訓練が、香川小学校校庭を会場として実施され、第三町内会からも三〇名近い方が参加がありました。参加者の中に子供さんを含めたご家族の参加が印象的でした。災害は予告無くやってくるので、普段の心構えと準備が大切であることを学びつつて来ますので、普段の心構えと準備が大切であることを学びつつて戴けたものと思えます。

◎十一月十日第四町内会との合同懇親（芋煮・餅つき）会を予定していましたが、雨天の為十一月十七日に延期されました。十七日が雨天の場合は中止です。

◎平成二十年度は、自治会・町内会共に役員の改選期になりますので、次（二十）年度の組長さんの選出を十二月に終え、新年早々に新組長会が開催される予定です。会員の皆様方のご理解ご協力をお願い致します。それでは皆様お元気でよい年をお迎え下さい。

第四町内会

季節は秋の気配を漂わせての今、北国からは紅葉の便りも届きいよいよ冬への序曲が始まるのではと思つていたら何んと今日は九月初旬の陽気に逆戻りだそうで何んと申しましょうか、昨今の陽気は実に気まぐれである様です。

さて話は月並みの話題を避けて、先日横浜の某所で開かれた「日本の食の将来について」と言うタイトルでの講演会の席に招かれ半信半疑の中で耳を傾けて見た訳ですが、講演内容が実にリアルトークで分り易く楽しい反面考えさせられる話でもあった。そうした中で印象的な話の一節を記してみようと思う。

今更ではないが日本国の食の自給率は40%にも満たないきわめて危機的状況にある事、つまり単純に解釈すると、百人中四十人迄は何んとか国内食物でまかなえるが残りの六十人は餓死するしかない、と言う。当然の事ながら60%の補給率は輸入に依存せざるを得ない日本国の食の恵みは、諸外国の食物によつて何んとか保たれている現実をしっかりと認識すべきである。

又、現状にあまんじての日本国民の皆が安閑としていたら近い将来予期せぬ食の危機を招く事は間違いないと断言しておく、と結んで講演は終わった。ちなみに輸入に依存している食物を一番粗末にしている国は日本国だそうである。この矛盾を誰も真剣に考えないのも日本人だそうである。良く考えて見ると、たしかに食物に対する感覚が「麻痺状態」になつてきている事はないかである。「もつたない」を今一度認識すべき言葉であると思えたのである。

このほど香川文化祭で『香川の歩み』が販売されました。昭和53年に発行された「香川の歩み」について、在庫分限定で販売いたします。価格は一冊500円（従来価格は千円）です。部数に限りがありますが、ご希望の方は香川自治会館、または会館管理委員会小松田までご連絡ください。会館管理委員会
委員長 小松田誠一
TEL (52) 6037

郷土史「香川の歩み」の販売について

このほど香川文化祭で『香川の歩み』が販売されました。昭和53年に発行された「香川の歩み」について、在庫分限定で販売いたします。価格は一冊500円（従来価格は千円）です。部数に限りがありますが、ご希望の方は香川自治会館、または会館管理委員会小松田までご連絡ください。会館管理委員会
委員長 小松田誠一
TEL (52) 6037

『香川の歩み』に寄せて

このほど香川文化祭で『香川の歩み』が販売されました。昭和53年に発行された「香川の歩み」について、在庫分限定で販売いたします。価格は一冊500円（従来価格は千円）です。部数に限りがありますが、ご希望の方は香川自治会館、または会館管理委員会小松田までご連絡ください。会館管理委員会
委員長 小松田誠一
TEL (52) 6037

このほど香川文化祭で『香川の歩み』が販売されました。昭和53年に発行された「香川の歩み」について、在庫分限定で販売いたします。価格は一冊500円（従来価格は千円）です。部数に限りがありますが、ご希望の方は香川自治会館、または会館管理委員会小松田までご連絡ください。会館管理委員会
委員長 小松田誠一
TEL (52) 6037

このほど香川文化祭で『香川の歩み』が販売されました。昭和53年に発行された「香川の歩み」について、在庫分限定で販売いたします。価格は一冊500円（従来価格は千円）です。部数に限りがありますが、ご希望の方は香川自治会館、または会館管理委員会小松田までご連絡ください。会館管理委員会
委員長 小松田誠一
TEL (52) 6037

えられたというのです。そこで香川山玄祖寺に案内しました。高台に建っている以外、周りには用水があるのみで、遺跡は何もないのを知りがっかりして帰られました。

この仲田先生にヒントを得て私も岩国の香川家のご当主33代目香川允氏にお逢いして香川家の古文書などを拝見しました。その中には鎌倉に住んでいた義平が所望して高座郡香川庄をいただいて香川を氏としたことが『香川伝』に書かれています。「今、馬乳川（馬入川）より一里ばかり東の海道の左に鶴峯八幡宮の鳥居、長き馬場あり。その辺より北に入りて香川村ありといへり。」と書かれています。香川氏は三代住み、のちに安芸国八木村に移りました。全国の香川氏のルーツは、この香川なのです。それからそれへと資料をさがし、名校長、阿諏訪仁吉先生（阿諏訪徹さんの祖父）の書かれた『我が郷土』を参考にして構想をねりました。現在、クラウンが建っている所に生産組合の出荷所があり、その中の薄暗い電灯の和室の一室で編集に携わったことが懐かしく思い出されます。この「香川の歩み」の発刊までには5年がかりになりました。当時の香川駅の周りは水田や畑や大きな山がいくつもあり、ふくろうがポースカス・ポースカスとなくまっくらな夜道を懐中電灯で照らしながら、こわごわ歩いたものです。

私が香川にきた昭和20年には204戸しかない農村だったのが、現在のようににぎやかなまちに発展したことは、本当に嬉しいことです。『香川の歩み』を手にして感無量です。16人いた編集委員も、10人の方が亡くなり淋しいかぎりです。興味のおありの方は、ぜひ一読下さい。

伊東 信子

敬老お祝いを省みて

文化厚生委員長
末光 久雄

昨年評議員会から廃止を含めての厳しい見直し要求があり、本年度は福祉センターでの大会はやめ、試みとして75才以上の方を対象に、自治会から心ばかりのお祝いをするに変更し、今後の参考にとアンケートを実施した。自治会会員（その家族を含めて）で対象となる方は70人近くになるため、本行事の責任者としては出来れば全員にお渡ししたいと考え、その方法を検討した。個人情報保護法のため当初考えていた方法（「広報かがわ」でも触れたが）ではだめと判り壁にぶち当たった。唯一可能性としては、香川地区の民生委員の理解と協力が得られるかが全員お祝いを出来るかの鍵となった。このためには私の考えを自治会役員が理解し一枚岩になってくれて、民生委員の協力を引き出してくれるかであったが、他自治会の例とかに流されて、回覧による申請方式に変えざるを得なかったのは、残念でたまらない。自治会と民生委員との関係もしくくりといていないのも大きく影響しているのではと痛感している。実際に会って話し合うことが出来れば、打開できたのではと思うが、その機会がつぶされたのも心残りである。根本は、目線がどこに向けられているかであるが、自治会のトップを含めて、お祝いを全員に何とかしたいという強い意志と気持ちに向いていなかったと思っている。今回回覧申請で申込みされた方は、最終的に348人で50%弱という結果だった。その後、組長が申込書を町内会長に持っていかない例とか、勘違いして申込み後で他から聞いて追加申込み

た方、とかあり、期限後でも全て連絡あった方には渡すようにはしました。民生委員の理解、協力があつたなら配るのは大変かと思いますが、回覧を見忘れたとか、組長が忘れたとか、当人の勘違いとかもなく対象者全員にお祝い出来たと思うと、今でも心残りとなっている。

同時に実施したアンケートは、348人中113人の方から回答頂きました。予想した以上に多くの方々から貴重なご意見を頂き、皆様のおかげで、ご協力に感謝しています。来年度以降の本行事の見直しを含めて活用するよう申し送りして行く考えです。

尚、皆様にお祝いとしてお配りしました商品券は、香川商興会のご配慮で9月末日使用期限を延ばして頂きましたこと有難うございました。348枚全て活用頂けることを期待しておりますが、使われたのが、270枚という結果でした。これも反省の材料として、来年度以降に課題として申し送りして行きます。

敬老お祝いアンケート結果

お祝い配布総数 348人 アンケート回収 113人

1. 昨年までの敬老大会について
 - I. 敬老大会 知っている 90 知らない 20
 - II. 参加した事 ある 40 ない 61 出たいが 10
出れなかった
 - III. 開催は 続ける 42 やめる 35 変える 21
2. 今回のお祝いについて
 - I. 感想 賛成 90 反対 20 どちらでもない 30
 - II. 方法 今回のがいい 70 違うもの 15 必要ない 16

アンケートの内容検討

・昨年までの敬老大会の開催を続ける票数のうち、今回のお祝い賛成の32票を含む。これは敬老のお祝いを続けて欲しいとの意向と判断します。従って敬老大会継続の実質の票数は10票と思われまます。敬老大会は止めるあるいは変更する意見が50%近くに達しているため、今後も更に検討を加えて、自治会費の有効活用と皆様に喜ばれる企画を進めることにします。

香川地区体育大会 僅差に泣く!!

10月7日(日)第39回体育大会が香川小学校校庭で、スタート致しました。今回は9月30日(日)の予定で前日から準備の予定でしたが雨天の為一週間の順延となり、準備変更等各自治会の裏方さん、役員の方々には、大変ご苦勞様でした。

ところで大会が順延になったのは記憶に在るところでは初めてではないでしょうか。又、厳暑列島ともいわれる暑さの中で熱中症を警戒、少しでも暑さを和らげる為、入場門にテ

総合結果は次のとおりです。

| | |
|----|--------|
| 優勝 | 第三町内会 |
| 二位 | 第二町内会 |
| 三位 | 第四町内会 |
| 四位 | 第一町内会 |
| 五位 | 甘沼自治会 |
| 六位 | 松風台自治会 |

来年は第40回記念大会となり、大勢の参加を期待しています。



大玉ころがし もう少しだよ~!

町内対抗得点成績

| 種目 | 第一 | 第二 | 第三 | 第四 | 松風台 | 順位 |
|--------|----|----|----|----|-----|----|
| 大玉ころがし | 10 | 8 | 15 | 12 | 6 | 4 |
| 西足競争 | 10 | 10 | 5 | 5 | 10 | 5 |
| 大玉ころがし | 10 | 5 | 10 | 8 | 5 | 10 |
| 西足競争 | 4 | 15 | 12 | 8 | 6 | 6 |
| 町内対抗 | 8 | 15 | 10 | 4 | 12 | 6 |
| リレー | 6 | 8 | 12 | 10 | 4 | 15 |
| 合計 | 48 | 61 | 64 | 49 | 43 | 45 |
| 順位 | 4位 | 2位 | 1位 | 3位 | 6位 | 5位 |

種目別成績



割れた~★

香川文化祭と環境ポスター展開催



子どもたちの力作

秋たけなわの10月20日、21日の両日、恒例となった香川文化祭と環境ポスター展が香川自治会館で共同開催されました。これまでは別々に開催してきましたが、見学者の関心がそれぞれ年代により偏りがちであったため、子どもから大人まで大勢の方々に幅広く関心を持って貰おうと言うのが狙いでした。1階の展示室には鎌倉彫や粘土の造花、色鉛筆画、絵手紙などが展示され、その中に子どもたちの描いた「香川を守ろう!」をテーマにした環境ポスター105点と習字の力作20点近くが展示されていました。2階展示室では恒例となつていますちぎり絵教室の新作や華道、書道を展示。初日は陶芸教室も開催され、2日目のカップピスタンプ交換会では、くじ引きのため長蛇の列ができるほど盛況でした。しかし、残念なことには大きな景品を持って展示室へ足を向ける方が、極めて少なかつたのがちよつと気に掛かりました。

今回の特徴である「環境ポスター」の同時展示は、初めての試みでもありましたが、私見として何か環境に関連したエコ商品なども展示できたらより効果的であったかもしれませぬ。ややマンネリ化のきらいがあるようにも感じ、何か共同開催を有機的に結び付ける新しいイベントとして開催できればと感しました。(H・K)



カップピスタンプ交換会



工芸品の展示

「みんなの声」
小出川を散策

(香川く西久保)

行楽の秋、戸外が気持ちいい季節になった。遠出とはいわない、近郊を散策してみたいか。小出川の土手を下流に向かって行くと西久保の水田が広がっている。茅ヶ崎の市民団体がタゲリ米の耕作を続けている水田でも稲刈りも終わり稲が「はさがけ」で乾燥されている風景が見られる。

この水田では毎年越冬のため11月下旬頃シベリア方面からの渡り鳥「タゲリ」の数少ない飛来地ともなり餌場になっている。「タゲリ」の特徴は、頭にとがった冠羽



小出川のシラサギの仲間

倒木に油脂の噴き出す野分跡
秋灯の影を大きく翁面

多分壁か柱等に掛けてある「翁面」秋の灯に大きな影を作っている。季語のよく効いた一句。

風に舞ひ風に消へゆく秋の蝶
はからずも奥多摩めぐり新豆腐

良質の豆腐は新鮮な水のある処で作られる。この「はからずも」は新豆腐にあり付いた喜び。

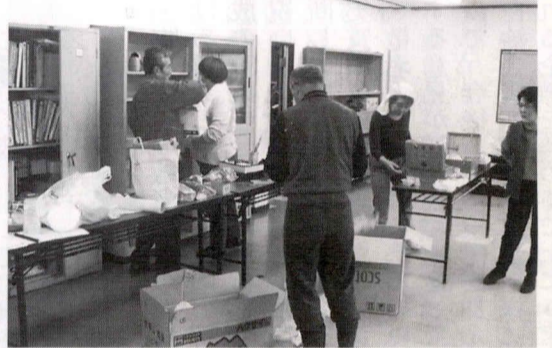
法師蟬すねてる児の目が動く
蔓引いて鎌倉山の露こぼす

を持つことから冬の貴婦人とも言われ、飛び立つ時には「ミュー」と鳴いて優雅に飛び立つ。冬の鳥「タゲリ」を観察しながら遭遇する時間を持つ事が出来るかもしれない。又、季節により梅・桜・アジサイ、そしてコスモスの花見が出来ると小出川には多種の渡り鳥が飛来している。ウオーキングしながらでも観察してみても如何でしょうか。(K・O)

数十年ぶりに
自治会館の倉庫を整理!

去る10月26日(金)、季節遅れの台風20号が来ている悪天候の中、自治会役員20数名の熱意あるご協力により数10年ぶりに香川自治会館内の各所倉庫を整理いたしました。

屋内では「本館1階と2階の倉庫」、「2階ベランダや廊下の収納箱」、「各会議室のキャビネット内」、「新館1階駐輪スペース」等の収納庫。屋外では一番大変な「防災倉庫」まで「ふれあい委員会の備品」をはじめ、各委員会の



これどうしましょう?

多分葛の蔓であろう。山道に伸びている蔓を引張ると一斉に露が零れる。外ならぬ「鎌倉山」の露。

俳句
茅花会

藤村 球子

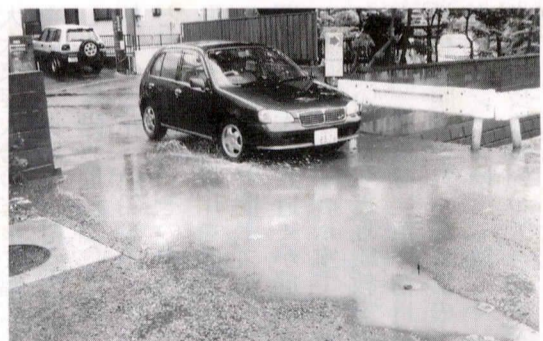
地芝居の姫が楽屋で嬰を抱く
道連れが出来て宿場のとろろ汁

この宿場、どうやら駿河は丸子の宿か。江戸時代より続くとろろ汁屋がある。気尽な道中吟

無灯火
自転車
罰金5万円?

先日歩いていてライトを点けていない無灯火の自転車にぶつかりそうになりました。自分では見えているのでしよう。しかし、歩行者や車を運転する人からは非常に見えにくいものです。

香川の中でどのくらい無灯火自転車走っているのかちよつと調べてみました。10月2日から11月2日までの間の10日間夕方6時前後の時間帯を中心に香川駅周辺で調べた結果225台中なんと89台(40%)が無灯火自転車でした。この数字が多いか少ないかは別にして、違反した場合は5万円以下の罰金を科せられるのをご存知でしょうか。事故が起きてからでは遅すぎます。気ぜわしい年末を控えて、事故を起こさないよう香川の町からは無灯火自転車を無くしたいものです。(I・S)



補修前の水たまり

通学路の水たまり解消!

の学童保育も移転し、子どもたちも安心して行き来できるようになりました。少々時間は掛かりましたが、みんなの声を反映させて少しでも住みよい町になればと思っています。



きれいになった通学路

Q&A

第4町内会の玄珊寺入口近くの通学路では、雨が降ると大きな水たまりとなる場所があり、車が通るたびにピチャ!と雨水が跳ね上げて困っていました。そこで、今年の4月市役所に改善をお願いし、6ヵ月掛かってようやく10月末に配水管の新設と補修工事が行われました。近くには「てんとう虫」

Q、前号の「茅花会の掲載について」の項を拝見して、提案があります。私も俳句は好きですので、いつも楽しみに拝見していますが、香川には短歌や川柳をなさる方も居られますから、皆さんの作品の発表の場であったり、読者の鑑賞の場であればもっと会員相互の広報になるのではないのでしょうか。それで、「文芸欄」として広く参加出来るようになればと思えます。参加グループがあるかどうかは分かりませんが、一応門戸を開いてみては如何でしょうか。ご検討宜しくお願い致します。

A、貴重なご意見を有難うございました。広報委員会では前回の茅花会についてのご質問や今回のご提案を参考に、これまでの自治会行事や活動報告が中心になりがちで、な広報について、町内の文化活動の紹介や文芸欄の充実など新たな楽しみ方ができるように検討したいと考えています。掲載に向けては紙面の都合もあります。作品掲載を望まれるグループやサークルがありましたら、広報委員会までご連絡ください。

計報(平成19年11月1日現在)

| | | |
|--------|-----|--------|
| 左田美津子様 | 73才 | 9月1日 |
| 第二町内会 | | |
| 松尾 義信様 | 70才 | 9月20日 |
| 第二町内会 | | |
| 亀井 一雄様 | 76才 | 10月9日 |
| 第三町内会 | | |
| 齊藤 晴美様 | 67才 | 10月20日 |
| 第二町内会 | | |
| 吉澤 正男様 | 69才 | 11月1日 |
| 第四町内会 | | |
| | | 18・2組 |

訂正とお詫び

前号の広報かがわ「茅花会」の掲載について「の欄に於いて、亀井湖南氏は亀井隆義氏の甥と記載しましたが、正しくは隆義氏が湖南氏の甥で、ここに訂正し謹んでお詫び申し上げます。

連絡先: 広報委員会
委員長 鈴木一郎
TEL (51) 1984

(伊藤美代子さんより)